



## 運営協議会だより

第8号

代表 西澤 輝信 校長 百合野 壽郎

第8回地域協働学校運営協議会が開催されましたので、議事の概要をご報告します。

■日時 令和7年1月21日 16:30~17:50

■場所 落合第六小学校 図書室

■司会 副校長

**【教員紹介と中学年の様子・取組】**

3年1組榊原教諭・3年2組堀川教諭、

3年生は元気で素直な子どもたちで、お互いの違いを受け入れ、まとまってきました。社会科として地域を知ることから始まり、防犯安全マップを作成しました。「入りやすく、見えにくい場所」は危険箇所など、街歩きして探しましたが、比較的危険が少なく安全で住みやすい地域という感想もありました。落合を知るために「落合カルタ」で遊び、自分たちでも「新・落合カルタ」を作成したいと声があがりました。

4年1組中澤教諭・4年2組小池教諭：

4年生くらいの年頃になると「ギャングエイジ」と呼ばれる時期にあたり、友達と集団を作り、それまでとは違う行動を見せる時期になります。友達同士のいざこざもありますが話し合いで解決するなど成長が見られます。授業では、ごみ処理施設や博物館の見学、外部講師による出前授業などで、体験を通して学ぶ機会を増やしています。また地場産業である染物について1年を通して学びを深め、2月21日~23日に中井駅周辺で開催される「染の小道」に百人染めを出品します。人と触れ合い、社会でどのように働いているかを実際に見ることで、今後のキャリア教育にも繋げていきたいと思えます。

**【代表挨拶】**

1月に入り気温も下がり寒い日もありますが、挨拶運動していると半袖半ズボンで登校する子もいて、元気をもらうことができます。6年生は残り少ない小学生生活を楽しんでもらいたいと思えます。2月23日(日)にはPTA主催で「生成AIを学ぶ/遊ぶワークショップ」を開催します。どなたでも参加可能ですので、ぜひお越しください。

**【校長挨拶・学校の取組について】**

個人的なことですが、松葉杖を使わずに歩けるまで回復しました。今回、身をもって障がいのある方の変な体験し、学ぶことが多くありました。学校では、インフルエンザの流行は落ち着いており、子どもたちは元気に過ごしています。今年度も残り2か月となり、クラス運営ではまとめの時期に入りますが、引き続き、体験活動を含めた教育活動を実施していきます。子どもたちが実際に見て経験することで、学ぶ意欲が高められ、学習結果にも成果が出てくると思えます。子どもたちが、落合地区を知るために、地域の皆さんが知り得ている情報をぜひ教えていただければと思います。今後ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

**【意見交換】**

- ・展覧会はとても素晴らしかった。「学校全体を美術館に」との校長先生の言葉のもと、子どもたちの頑張った作品が見られて良かった。
- ・現在、廊下に飾られている書き初めも素晴らしい。先生方の指導も良く、良い作品が並んでいる。
- ・来年度、体力テストのお手伝いを地域協働学校の皆さんを中心に、地域のみなさんにご協力をお願いしたい。

**【次回の予定】** 令和7年2月21日(火) 17:00~

**【出席者】**

西澤 輝信、高田 英雄、原田 榮、橋田 稔、舘 次郎、亀井 治子、鯉沼 美香子、大森 正義(西落合図書館館長)片岡 丈人(落合第二特別出張所長)、木村 小枝子(教育支援課)、百合野 壽郎、村上 珠子、水上 真理(書記兼務)、